

# 「国民連合政府に期待」が37%

TBS系のJNNが5日に発表した世論調査で、日本共産党の志位和夫委員長が提案した「戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府」が質問項目に盛り込まれました。

質問内容は「共産党は安全保障関連法を廃止するため、連立政権

## JNN世論調査

を作ることを前提に民 主党などへ選挙協力を呼びかけています。こ うした野党による選挙 協力の実現に期待しま すか、期待しません か」というもの。これ に対し「期待する」と 答えた人が37%にの ぼり、「期待しない」と 答えた人は57%でし た。

世論調査結果につい て志位和夫委員長は自 身のツイッターで「37 %の方に『期待する』 と言っています」と語っ ています。



## 地域拠点型認知症疾患医療センター 都営の12病院（既存施設）

医療機関名（所在地）	担当地域（二次保健医療圏）
順天堂大学医学部附属病院（文京区）	区中央部（千代田区、中央区、港区、文京区、台東区）
東京都保健医療公社荏原病院（大田区）	区南部（品川区、大田区）
東京都立松沢病院（世田谷区）	区西南部（目黒区、世田谷区、渋谷区）
浴風会病院（杉並区）	区西部（新宿区、中野区、杉並区）
東京都健康長寿医療センター（板橋区）	区西北部（豊島区、北区、板橋区、練馬区）
大内病院（足立区）	区東北部（荒川区、足立区、葛飾区）
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター（江東区）	区東部（墨田区、江東区、江戸川区）
青梅成木台病院（青梅市）	西多摩（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町）
平川病院（八王子市）	南多摩（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）
国家公務員共済組合連合会立川病院（立川市）	北多摩西部（立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市）
杏林大学医学部付属病院（三鷹市）	北多摩南部（武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市）
薰風会山田病院（西東京市）	北多摩北部（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）

止めましょう!  
テロも取締り!  
**日本共産党北区議会議員  
さがらとしこ  
区政レポート**

日本共産党議員団  
2015.10.13.NO.1350.  
ご相談はお気軽に  
TELとも3905-0970  
さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

## ストップ 戦争法

おはようございます。  
いま、戦争法を早く  
廃止させるために、ど  
うすればいいのかと、  
どこでも話題になりました。  
こうした中で「トマトの会」  
のみなさんが、緊急企画されました。  
そこで、私がお知らせします。

予定例・決算も終わりました。

日本共産党は、代表團向や健康  
福祉委員会、決算の審査もしくめて、

介護報酬の引下げの影響  
は大きく、介護事業者も、利用  
者にとても負担が重なっている  
実態を明らかにしました。

党区議団は、高齢者あんしんセ  
ンタ（地域包括支援センター現在、四  
に15か所）のほとんどを訪問し、保険者  
である北区の姿勢が向われていると指  
摘するとともに、「安心できる介護とするため、  
北区は全力を尽すべき」と求めました。

**野党の、  
主権者の、  
本気度を問う**

トマトの会 第22回学習・交流会  
緊急企画

2015年11月1日(日)  
18:40~20:40 (18:15開場)  
@北とびあ15階ペガサスホール  
参加費:500円

千葉 真  
(国際基督教大学教授、  
立憲デミクラシーの会ひかけ人)

小池 晃  
(参議院議員、  
日本共産党副委員長)

町田ひろみ  
(保育士:安保関連法に反対するママの会)

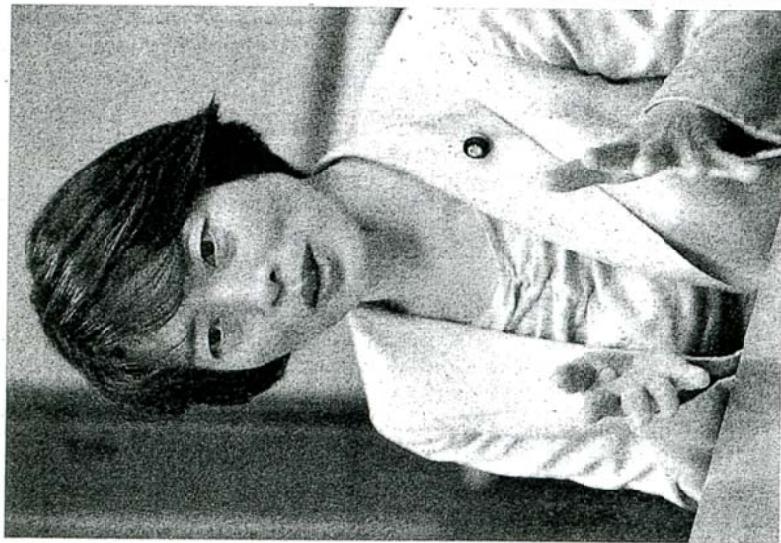
事前予約不要、飛び入り歓迎。  
となてもお気軽にご参加ください。  
問い合わせ:03-5731-8100(010番)

f [facebook.com/tomatotonokai](https://facebook.com/tomatotonokai) t [@tomatotonokai](https://twitter.com/tomatotonokai) y [youtube.com/user/kitakutatomatonokai](https://youtube.com/user/kitakutatomatonokai)

# 戦争法廃止の政府ひび

日本共産党の田村智子参院議員・比例代表は、戦争法などの安堵暴走政治に対決し、国民との共同を広げて奮闘してきました。この間の国会内外での取り組みと、来年の参院選への決意を聞きました。

参院選  
比例  
投票



たむら・ともこ 1965年、長野県小諸市生まれ。早稲田大学。石井都子衆院議員、井上美代参院議員の秘書を経て2010年の参院選(比例)で初当選。現在上期目。党中央委員

## 参院議員・比例

### 田村 智子さんにお聞きく

2016.10.27(木) 19:00-21:00

んばれ「共産党がんばれ!」「田村さんがんばれ!」など、政党政権だけでなく議員一人ひとりの名前をあげてのものになりました。今も思い出すと胸が熱くなります。

力ギ抗るのは

労働組合のナショナルセンターや、個人と団体の垣根も越えた、大規模な集会や国会講壇では通常国会の間に何度も行われました。私たち議員が、午後7時前から10時すぎまで国会前でデモ隊に手を振り続けた日もあり、そうした現場で野党議員は連帯を深めていったのです。

「みんなの運動が野党を結束させてくれました。国民連合政府を実現できるかどうか、力ギを握っているのはみなさんお一人お一人。ともにがんばりましょう」といま、演

説会などで心を込めてお話ししています。

国会では、さまざまな立場の方が、戦争法案を廃案にと集会を行いました。その一つに、日本労働弁護団が取り組んだ「自衛隊員に質問を繰り返していました。

緊急相談会」の報告集会(9月12日)がありました。「母親からの相談が多くた。自衛隊員の多くは、中学や高校を卒業して入隊する。10代の若者をもつ母親の思いを想像してほし」という報告

に、戦争法によって運命を左右されるのは、私の子どもと同じ年頃の若者たちなのだと突きつけられました。戦争法の下では、自衛隊の海外派兵はこれまでと規模も危険性も異質のものになります。まさに若者の命がかかっています。必ず廃止にと決意を新たにしています。

貧困問題追及

この5年間、こだわってきたのが子どもの貧困対策です。保育料や給食費の未納問題、あるいは生活保護受給

者に対して、「自己責任論」に立ったゆがん

な立場の方々が、戦争法案を廃案にと集会を行いました。その一つに、日本労働弁護団が取り組んだ「自衛隊員に質問を繰り返していました。

緊急相談会」の報告集会(9月12日)がありました。「母親からの相談が多くた。自衛隊員の多くは、中学や高校を卒業して入隊する。10代の若者をもつ母親の思いを想像してほし」という報告

に、戦争法によって運命を左右されるのは、私の子どもと同じ年頃の若者たちと取り組んだ街頭相談活動の経験が生きています。仕事を住まいも失った人々もまた、自衛隊の海外派兵はこれまでと規模も危険性も異質のものになります。まさに若者の命がかかっています。必ず廃止にと決意を新たにしています。

日本共産党が草の根の政党であること、それが私たち国会議員団の責に大きな力を与えてくれます。現場の要を政治に届けるためにも、大きな覚をつくって選挙での躍進をかちります。

私は、「戦争体験者は許さない」と、「地域戦争法」と結成。ひきべき地域をくまなく宣伝しようと、がんばっています。

学生が始めた「シルバーズ」や「育ママの会」のがんばりが、「シニアズ」結成の力になりました。これは、「ミドルズ」という会もできました。

都議会 6野党連携表明と発表しました。  
9月14日の緊急でホールにづき、10月8日開議会(会議のうち6会派(共・民・維・ネット)と発表。都議会議長は、民・維・ネットの2会派)。